



スパニッシュ・ビューティ

2022 (令和 4) 年 4 月 No.155

水やりとバラの根

三月の声を聞くころ、拙宅のバラにも芽がつき始めました。今年も心躍る季節が近づいてきます。

バラの手入れは難しいとされますが、私は京都の「まつおえんげい」の松尾さんのユーチューブを見て参考にしています。その中で、この時期の「水やり」を、次のように助言しています。

この時期の水やりは、まだ週に一度の割合で十分で、徐々に間隔を短くしていきます。葉をつけ始めたバラの根は、土中の水分を求めするため、外へ外へと伸びていきますから、この時期に水を与えすぎると、根をあまり伸ばす必要性を感じなくなり、枝先の成長にも影響を及ぼしてしまうということです。

松尾さんは常に分かりやすく説明してくれしますので、私は少しずつバラの気持ちがるような気がして、華やかでありながら清楚な彼らに一層の親しみを感じます。相手に深く思いを掛けることで、お互いに良い関係が結べるものと思えました。

このような互恵関係は、人間に対する場合にもいえるようです。

多様な心の病を持つ障がい者の誰もが分け隔てなく、プライドを持った社会の一員として共に活動しながら支え合うことを基本にしている、社会福祉法人「草むら」が、八王子の南大沢にあります。

理事長の風間美代子氏は信念の塊のような方で、理事長をはじめ皆がとてもしるく、困っているすべての人に温かい思いを注いでいる献身的な姿勢に感銘を受けました。さらに、より広く社会の信用と信頼を得るために、十三の事業所を運営して安定した組織作りをしています。

風間氏からのお話で、発達障がいの症状を持つ人の中には、挨拶をされても挨拶を返す認識がない人がいると伺いました。これは、挨拶を返さない、返すことができない以前の問題を抱えているということになります。「有難う」に対しても同様です。

このような、自分の考えの及ばない行動をとる人に対しては、少なからず嫌悪感を覚え、まず私などは相手を思いやる余裕すらありません。「草むら」のような深い思いやりと理解を、少しでも多くの人に伝えたいと思います。

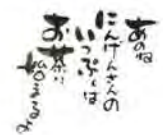
株式会社 溝口祭典会 溝口 勝巳



人形供養会を行います。



5/29



お茶の子さいさい

第4回 新茶

すっかり、春めいてまいりました。皆様、いかがお過ごしでしょうか。いろいろな植物が芽吹く頃、お茶も柔らかい新芽を出し始めています。

桜前線と同様に、新茶前線も南から。鹿児島から飛行機で三十分の種子島から始まります。続いて、鹿児島県の一産地である知覧や頰娃、静岡県では太平洋側の掛川や島田あたりが、早場所として名乗りを上げています。「新茶売り始めました」というポスターの前で販売されているのが、早場所の早生品種のお茶です。

「早生品種って？」と、疑問に思われた方もいるかもしれません。お米に「ひとめぼれ」「こしひかり」などの品種があるように、お茶にもいろいろな品種が存在します。

最も有名な「やぶきた」は、明治四十一年に静岡県の農家さんが発見した品種。霜に強く、安定した品質を期待できる品種として、昭和三十年に静岡の奨励品種に指定され、その後急速に普及しました。現在、国内生産量の七十五パーセントを占めているやぶきたは、中生品種ですので、四月末から五月初めごろ店頭に並びます。

一方、「ゆたかみどり」「あさつゆ」などに代表される早生品種は、寒さに弱いので、比較的温暖な南九州地方で多く栽培され、四月中旬ごろから販売が始まります。

そして、八十八夜ごろからゴールデンウィーク明けには、川根や本山など、静岡県でも標高の高い地域で採れたお茶が売り出されるようになります。山のお茶は、香り高く、葉っぱの形をきれいに残しているのが特徴。早場所に比べ販売時期は遅くなりますが、青々しい香りと澄んだ水色で、いわゆる新茶らしい味わいを感じることが出来ます。

テレビや新聞で見かける静岡茶市場の初取引は、四月中旬の吉日に行われます。今年は、この「こもれば」がお手元に届くころでしょうか。

この時期、八十八夜の別れ霜と呼ばれる遅霜がおることがあります。一年間、大切に育ててきた

新芽が、一夜にして使い物にならなくなってしまう年もあり、茶業関係者は無事に摘み取りができるようお願いながら、新茶の時期を過ぎています。

このように、ひとくちに新茶といっても、産地・品種・入荷時期などによって、味や香りが大きく変わってきます。通年は、香りのよいもの・味のよいもの・水色のよいものを茶師がブレンドし、そのお店に合ったお茶を仕上げますが、この時期だけは、どの店も早さが勝負。入荷次第、店頭に並べるからです。

「新茶ならどれも同じでしょ」と、一度にたくさん購入してしまうのは、少しもったいないかもしれません。まずは少量ずつお買い求めいただき、お口に合うお茶が見つかったら、早めに買い足すのがオススメです。いろいろな香りと味をお試しくださいませ。



さて、新茶が出たら、「去年のお茶」古茶（コチャ・ヒネチャともいう）は美味しくなくなると思えますよね。でも、ちょっと待ってください。古茶って、実はとってもおいしいんです。

千利休も徳川将軍家も、その年の新茶を味わったのは秋になってから。新茶はひと夏保存すると旨みが増すといわれ、家康公は、六月初めに宇治を出発したお茶を、静岡市井川の大日峠のお茶蔵で秋まで保存させたそうです。

抹茶の世界でも、新茶は茶壺に保管し、旧暦亥月（現在の十一月）の最初の亥の日に行う口切の

茶事で、初めて開封します。今でも「新茶」と銘打った抹茶製品は少なく、じっくり熟成させて製造する方法が主流のようです。青々とした香りを楽しむ新茶とは対照的に、古茶はじっくりと旨みを味わうものですね。

お茶を茶壺や茶箱で保存していた時代、古茶はまさに茶色になっておりましたから、春の新茶は格別のごちそうでしたが、現在は、冷温貯蔵・真空窒素充填などの技術によって、新茶と区別がつかないような古茶が流通しています。

わざわざ古茶を勧めるなんて、変わり者のお茶屋ですが、専門家

がきちんと保存した古茶は、本当においしいのです。網代園では、五月中、新茶と古茶の両方を販売しています。新茶は注しがきかない（二煎目くらいまで）ため、三煎目くらいまで楽しめる古茶を混ぜても経済的。ただ、高いお茶と安いお茶を混ぜると、安いお茶が勝ってしまうので、同じお値段くらいのものを選んでくださいね。

また、できれば新茶と古茶は別々に保存し、その時の気分に合わせて、そのまま使ったり、混ぜてみたりしましょう。混ぜるといつても、急須の中に、違うお茶をひとつまみずつ入れるだけ。新茶と古茶だけでなく、煎茶とくき茶、ほうじ茶としようが、ほうじ茶とフルーツなど、自分だけのオリジナルブレンドに挑戦してみるのもオススメです。

普段はベクトルポトル派・ティーバッグ派という方も、季節を味わうこの時期は、ぜひ急須を使って新茶を楽しんでみてください。



網代園

〒192-0081 八王子市横山町10-14
Tel.042-643-0333
Fax042-643-0334
定休日 土曜日
営業時間 平日 9:00~19:00
日曜・祝日 9:30~18:00





あさみ りえ/株式会社レ・ミゼラ 代表取締役、Les Misera Culture School ~日本に息づく心配り~ 運営・講師。音楽・舞台業界、製薬医学業界での勤務経験を経て、2011年3月15日に独立。事務業務の代行を行う事業を営む傍ら、『お箸と風呂敷は心を育ててくれる存在である』という思いの下、“お箸”と“風呂敷”をアイテムとして“日本に息づく心配り”の伝承に努めている。1児の母。



◎ 浅海先生が YouTube チャンネルを開設されました。
Les Misera Culture School 関連サイト <https://linktr.ee/misera>

『お箸と風呂敷でぬくもり溢れる平和な世界を』

第8回 最終回

〜口伝〜

浅海 理恵

日本人だからこそ心に響く言葉がある
日本人だからこそ気がつける視点が
ある
日本人だからこそ行動にできる心配り
がある
日本人だからこそ伝えられる表現方法
がある

この特性は何故、如何にして育まれたのか。その一端を、日本で育まれたお箸文化と風呂敷文化に見出せます。

日本のお箸文化と風呂敷文化

命やご縁など、目に見えない存在に常に想いを馳せ、そして尊びながらお箸を扱うことよって、常に八百万の存在に尊敬と感謝のこころを抱く、大切に扱うということや、想像する力を育むことができます。また、カタの大切さや格の存在・表現などを知ることよって、相互に思いやることの楽しさを学べ、人となりの基本をも身につけ、美意識を磨き上げることもできるのです。

そして風呂敷には、紙袋やビニール袋にはない柔らかな肌触りがあります。様々な素材や織り方で作られている風呂敷は、その結果が、今のお箸や風呂敷文化の衰退、ひいては殺伐とした世の中に表れてしまっています。

口伝が上手くいかなかった最も大きな原因について、私は「何故？」という部分を踏まえて伝えてこれなかった点にあると考えています。

人は何事も、理由が分からなければ、興味を持ってません。意義が分からなければ、磨こうとする意欲がわきません。その素晴らしさを実感しなければ、伝承したいとは思えません。

伝承を確実に行うには、
・何故、お箸はきれいに扱わなければならないのか
・何故、お箸使いは子どもの頃から躰けられるのか
・何故、風呂敷は活用され、何度もその存在が見直されるのか
こういった根本を含めてしっかりと伝えることが重要なのです。

ぬくもり溢れる平和な世界に

加えて、心の豊かさを育むことは、年齢や人種、ジェンダーを問うものではない

敷は、その手触りの違いによって触感を磨き上げられるだけではなく、発色やデザインによって、視覚をも刺激します。また風呂敷には用いる大きさに限度はあるものの、四角いもの、丸いもの、少量のもの、重量感のあるものなど、形あるものは基本的に包め、形や量に対する柔軟性、自在性に優れているという特性があります。故に想像力が育まれ、その利用手段は個性の表れ、自己表現にさらなるのです。

お箸や風呂敷は「心を育むにあたっての最高のアイテム」です。日本に暮らす人々や風土によつて育まれた日本に息づく「こころ」と「心配り」は、日本の誇りです。そこには、日本人ならではの思いやりや配慮、ヒト・モノ・コトを大切に扱う精神、そして、八百万の神々を尊ぶこころが息づいています。私たち日本人は、日本人の誇りともいえるべき思いや



(c)Les Misera Inc.

く、もちろん、場所を問うものでもありません。残念ながら武力を用いているか否かを問わず、世界では紛争が絶えませんが、二月下旬にはロシア軍がウクライナに侵攻し、終わりの見えない新たな戦争も始まってしまいました。誰もが誰かに大切にされているのに。どんな人でも数多の人の手や大地の恵みが溢れている飲食物を、自らが生きるために日々口にしているのに。

私がお伝えしていますのは、たかだか二本の棒でできたお箸と、たった一枚の布でできた風呂敷です。紛争を前にその僅かさを思うと、虚しさを覚えることもあります。それでも、世界中の人々が自分も他も大切に想い、尊重することができ、そして尊敬や感謝の念を抱けるようになれば、絶対に世界は平和に、そして公正に至れます。僅かな湧き水がいずれ海へと通ずるように、この日本の素晴らしきこころ文化を地道に伝えていくこと

りや他を想う心配りの文化を育む、所謂「こころの教育」を行うにあたり、お箸や風呂敷を身近な教材としてきたのです。

口伝

お箸と風呂敷による教育は、主として一般家庭の躰における「口伝・口伝え」で行われてきました。どちらも流派を問わず、法律や規則、手順書などで作法が明文化されているわけではありません。また、特段の資格や技術が必要なものでもありません。我々日本人はこの文化をただただ

・数多の存在は尊いものである
・何事にも、何人にも、尊敬や感謝の念をもつて向き合わなければならない
・大切に、丁寧に扱うとは
・思いを込め、表現するとは
といった共通概念だけで、何世代にも渡って受け継いでいるのです。

しかしながら一方で、核家族化やグローバル化の煽りを受け、この「口伝え」が薄まっていることは確かです。現に割り箸の種類にも格が存在することや、本来の風呂敷は真四角ではないことなどを知っている日本人は、ほんの僅かになっ

は、身近な暴力やいじめを少しでも減らし、ひいては世界中の人々が心豊かに、笑顔溢れる日々を送れる道に通ずると信じて、私は今日も活動をしています。

但し、文化の伝承は私一人では絶対に成し得ません。まずは伴侶へ、お子さまへ、お友達へ、職場など身近なコミュニティで：是非とも皆さまに、この度の全八回のコラムをご参考に、身近な方々への口伝伝承のご協力をいただきましたら大変有難く、幸いに存じます。講演や講座によるレクチャー等、そのために必要なサポートは全力で承ります！

世界中の人々に、日本の素晴らしきこころ文化「お箸」と「風呂敷」が届きますように！

*

約一年半に渡り、コラム「お箸と風呂敷でぬくもり溢れる平和な世界を」をお読みくださいました皆さま、誠にありがとうございました。加えて末筆となり恐縮ながら、この度このような伝承の機会をご提供くださいました株式会社溝口祭典 溝口勝巳様に、心より御礼申し上げます。



人形供養会



大切にしていたお人形。皆様もお人形も、
安心ができるように、私たち溝口祭典が橋渡しをいたします。

記

- 日時 **5月29日(日) 午前11時**
□人形の受付 5/27~5/28
10時~12時 (5/29は9~10時半まで)
- 場所 **こすもす斎場** (八王子市元横山町 2-14-19)
- 御導師 **日蓮宗本立寺 お上人**

- ご注意
 - ① 人形・ぬいぐるみ・こけしなど、お顔のついているものだけを受付けます。
 - ② 陶器製・ガラス製、またガラスケースはご遠慮ください。
 - ③ 費用 会員 1,000円 / 一般 3,000円
*当日ご入会も大歓迎いたします！
 - ④ 一家族様 45Lビニール袋一袋または5体迄です。
 - ⑤ お写真もお受けいたします (50枚まで)
アルバム・額はご遠慮ください。

※入会者を紹介して下さった会員様は無料になります。

- お申込 **042-642-0921 株式会社 溝口祭典**
※ コロナウイルス感染拡大によって、内容を変更することがあります。
予めご了承ください。



こすもす倶楽部

入会して
いて
ご損のない!

こすもす倶楽部なら葬儀前も、葬儀後も安心です
入会金ゼロでも、特典いっぱい。入っていて良かったと思える制度です。

いざという時でも安心、助かる特典。	
1	葬儀の知識と情報を増やせる、 <u>無料セミナー</u> の開催。
2	葬儀プランの <u>会員特別割引</u> をいたします。
3	弊社式場を特別価格でご使用いただけます。
葬儀の後でも安心、助かる特典。	
4	仏壇特価よりも更に10%引*1。仏壇購入時、古仏壇の <u>お焚上げ無料</u> 。
5	お位牌の <u>10%引</u> 。
6	誤配送のない詳細な対応で、お香典返しを <u>5%引</u> 、挨拶状作成無料。
7	霊園墓石・墓仕舞いなど、 <u>信頼できる石材店</u> を紹介。 <u>5%引</u> 。
8	誠実で実績のある <u>遺品整理</u> ・ <u>ハウスクリーニング業者</u> を紹介。
9	経験豊富な <u>弁護士</u> ・ <u>司法書士</u> ・ <u>税理士</u> ・ <u>行政書士</u> を紹介。 <u>電話相談無料</u> 。
10	様々な情報が掲載の会報紙「 <u>こもれび</u> 」を年4回 <u>無料配送</u> 。

*1) 展示特価品を除きます。

- 入会希望の方をご紹介ください。ご紹介くださった方には、粗品進呈、もしくは、今回ならば人形供養の費用が無料になります。

皆さまにご案内いたします。

こすもす斎場の隣(旧ファミリーマート跡地)に、新しい葬儀社が出店します。
弊社の別館ではございません。

ただ、葬祭業者のご選択は、あくまでも皆さまにありますことを念頭に置いて、
これからも誠実に業務をまいります。

今後とも「溝口祭典のこすもす斎場・こすもす家族会館・こすもす会館・仏壇
仏具の百具一心堂」をどうぞよろしく願い申し上げます。

お問合せ、資料請求やご相談は、フリーダイヤル **0120-092-199** をご利用ください。

4～6月・イベントとセミナーのご案内

■ご葬儀セミナー「大切な人を送る葬送儀礼」

日時：4月30日（土）午前10～11時

場所：こすもす斎場2階（八王子市元横山町2-14-19）

定員：10名 参加費：無料

講師：上原 武史（式典部主任・一級葬祭ディレクター）

お葬式の形も様変わりしてきましたが、
亡き人の成仏を願う人の心は昔も今も同じではないでしょうか。
仏式葬儀の意義や、亡き人への想いについて、
一緒に考えてみませんか。
現在の葬儀事情についてもお話いたします。

■人形供養会

日時：5月29日（日）午前11時～

詳細は本紙7ページをご参照ください。



■お盆セミナー

第1回 日時：6月8日（水）午前10時半～12時

第2回 日時：6月26日（日）午前10時半～12時

場所：こすもす家族会館（八王子市本町6-2）

定員：10名 参加費：無料

講師：伊藤 久哉（式典部次長・一級葬祭ディレクター）

『お盆』そのものの意味合いや、飾り付け方、さらに棚経等、
お盆に関連する事柄についてご案内をいたします。
また、実際にお仏壇での飾り付けや精霊棚もご覧いただけます。

● 上記セミナーに参加ご希望の方は、事前にお電話でお申込みください。

■ お申込み・お問合せ先 **株式会社 溝口祭典 042-642-0921**